



副市長案に賛成！「自衛隊維持・増強決議」は**反対**！ 給食費無償化など**公約実現**を市長に迫る！

市長提案の 22 議案に意見付きで**賛成**、4 議案に**反対**しました

2023 年 9 月定例会が閉会しました。今定例会は 8 月 14 日の深夜から 15 日の未明にかけて市内を襲った台風 7 号の救援、復旧を中心にした議案と市の対応について代表質問や一般質問の中で大きな議論となりました。また、令和 4 年度一般会計や特別会計の決算の認定が審議の中心でした。「令和 4 年度舞鶴市一般会計決算」、「同・国民健康保険事業会計決算」、「同・介護保険事業会計決算」、「同・後期高齢者医療事業

会計決算」の 4 議案には反対しました。3 月議会、6 月議会で課題となっていた副市長人事、「副市長給与の 2 割カット」の議案については最終日に全会一致で可決。議員提案の「舞鶴における防衛体制の維持と防衛産業基盤の強化に関する決議」には**反対**しました。

また、医労連提出の請願は不採択。京建労から提出されていた請願については、全会一致で採択されました。（詳細は下記に）

副市長に福田豊明氏(前・文庫山学園長) 決まる！

3 月定例会から課題となっていた副市長人事(案)は、定例会最終日に市長から提案があり、全会一致で即決となりました。しかし、副市長給与 2 割カットの議案は、党議員団は「高額すぎる」として賛成しましたが、**賛成 7 反対 17** の反対多数で否決となりました。

「国に医療などケア労働者の報酬引き上げの意見書」を求める請願は、**不採択**

医労連から提出されていた標記の請願は、報酬を引き上げると利用料や掛け金が引き上がる等の理由で反対多数で不採択となりました。党議員団は、国の大幅な財政支出を求めて請願に賛成しました。

「**アスベスト**被害者の救済と対策を求める意見書」の請願 **全会一致で採択**

京建労から提出されていた標記の請願については、アスベスト関連の患者の救済等を求めて、全会一致で採択し、国に意見書を送りました。



●9 月議会で決定した主な事業●

- ◆西駅交流センター施設整備費(390万円)
- ◆公立中保育所基本計画策定経費(470万円)
新たな施設の整備、基本計画策定など。
- ◆農・畜・水産業経営改善支援補助金(1112万円)
省エネ機器転換支援、生産コスト削減や販売力強化支援
- ◆資料価格高騰対策緊急支援事業費(780万円)
- ◆まいづる冬グルメキャンペーン補助金(5800万円)
1 セット 2 万円分を 1 万円で 5000 セット発行
- ◆消防中分団・車庫整備事業費(8750万円)
- ◆学校へのエレベーター設置事業(400万円) *明倫小
- ◆林業施設災害復旧事業費(2500万円)
- *「消防はしご車」綾部市と共同購入を協議する条例

4 議案に反対した主な理由(伊田議員の討論より)

「令和 4 年度 舞鶴市一般会計・決算」

赤れんが周辺開発など観光優先事業が認められること。山陰新幹線誘致などムダな大型開発事業の推進。子どもの医療費無料化が府の引き上げにも関わらず府下でも最低レベル。学力競争を招く夢チャレンジテストの実施など市民生活優先でない事業内容が認められるため認定できない。

「＜同＞国民健康保険事業会計・決算」

コロナ明けの厳しい状態が続き、法定軽減を受ける世帯が前年度より増加している。一方、コロナ減免が前年度の 34 件から 5 件に減少している。市民の命に直接影響する事業であり、資格証の発行をやめ、基金の活用などで国保料の引き下げを求めて認定できない。

「＜同＞介護保険事業会計・決算」

制度がスタートした当初より「保険あつて介護なし」と指摘してきた。国の 3 年毎の見直しのたびにサービスの切り捨てが行われ、入所待ちが要介護 4、5 合わせて 100 人とのこと。制度の見直し、保険料の引き下げを求め認定しない。

「＜同＞後期高齢者医療事業会計・決算」

制度導入当初より、制度そのものに反対してきた。病気のリスクの高い高齢者を一つの保険制度にすることは「政策的差別」だ。大幅な公費負担、公費投入で保険料を下げを求めて決算案は認めない。

「自衛隊増強、防衛産業の基盤強化を求める決議」には **反対**！(9/19)

「自衛隊増強、防衛産業の基盤強化を求める」決議は、岸田内閣がすすめる「安保 3 文書」に基づいた軍拡政策を議会として後押しするもので、「平和産業港湾都市」の市是に反する、舞鶴が戦場になる危険を高め地域の活性化にならないと反対しましたが賛成多数で採択されました。

市議会として台風 7 号を「激甚災害指定」に要望する意見書を可決しました。十月に入り国から指定されました。





新たな台風災害に対する備えと認識を 国の軍拡は、舞鶴のまちづくりと相いれない！

【代表質問】 小杉 悦子 議員

小杉 8月14日夜、2時間で4回も「記録的短時間大雨情報」が出る豪雨でした。台風の外側にできる線状降水帯は、今後どこでも発生する可能性がある。新たな認識の災害対策として、地域の谷あいや倒木などが心配される里山や森林整備、砂防ダムの日常的な点検が求められるが、市の認識は。

川のはね過ぎや土砂災害等、局所的な被害の発生となったことが特徴であると認識。今回の被害の教訓を踏まえ、今後、山林所有者や森林組合等の林業事業者と連携強化し、倒木や土砂流出の未然防止等を目的とした里山・森林整備を促進したい。

時間大雨情報が発表され高野川と大手川の急激な水位上昇を確認し出動。15日の午前1時20分にポンプの運転を開始した。排水ポンプ車は市内の状況を確認後、堀上地区に配置し午後6時から排水作業を開始した。

小杉 岸田自公政権は、安保3文書に基づき、自衛隊に「反撃能力」の名で「敵基地攻撃能力」を持たせ、「専守防衛」を完全に投げ捨てた。自衛隊の変質と言える。日本を戦争がでる国へと防衛費を倍増する計画。5年間で43兆円もの防衛費の具体化がすすめられている。舞鶴総監部の地下化計画は、攻撃されても戦闘能力を維持する計画であり、舞鶴が戦場になることが想定されている。市は「平和産業港湾都市」のまちづくりとは相入れない動きだと思いが、市長の見解を聞く。

市長 市に初めて記録的短時間大雨情報が発表され、局地的及び短時間に大量の降雨があった影響で、西市街地の浸水や由良川つながる支川の久田美川、宇谷川流域での河

排水ポンプ、ポンプ車の稼働体制検証を

小杉 「0時8分に浸水してきたので、ポンプを見に行ったら動いていない。市役所に電話してもらっ

たが出なかった。」「センサーを設置して遠隔操作や自動で動かすよう検討してほしい。」西市街地の被災者の声です。排水ポンプの稼働や排水ポンプ車の配置の手順について検証し、今後に生かす必要があると考えている。

【答弁】 大手ポンプ場と排水ポンプ車の稼働の体制は、14日の夜職員は自宅待機とし、急な気候変化時にはすぐに出勤できる体制をとっていた。実際には予測よりも格段早く大雨洪水警報、記録的短



特別教室・体育館へのエアコン設置で安心の教育環境を 公立保育所の役割しつかり担う施設整備を

【一般質問】 伊田 悦子 議員



伊田 子どもの医療費助成を9月診療分から京都府が拡充した。それに伴い多くの自治体は9月診療分からさらに拡充している。本市は来年1月からである。そのため、現時点では府内、京都市をのぞき最低である。この状況をどのように認識しているのか。また、府内ではすでに高校卒業まで拡充している自治体が半数以上となっている。市長は「安心できる子育て環境」を子育て世帯にとの強い思いをお持ちである。それならば18歳までの拡充を目指すべきではないか。

伊田 特別教室へのエアコン設置の状況は府内自治体のなかで下位から7番目である。「エアコンの無い特別教室での学習は真夏を避けている」との答弁だったが、本来授業がスムーズにできるような環境を整えるのが当然。環境に合わせ授業を組み立てるなど本末転倒。特別教室にエアコン設置を急ぐべき。また、体育館へのエアコン設置についても教育的にもだが、体育館が避難所となっていることから防災の観点からも必要と考えるが。

伊田 中舞鶴幼稚園と中保育所の統合計画が中止になり、中保育所は今後も公立園として存続する。新築移転先は中総合会館南側となっているが、現在の保育所の環境から大きく変わり、国道に面しており安全面が心配される。その対策は。また、市長は「安全面の確保と市全体の保育需要への対応も勘案し、公立保育所としての役割をしつかり担える施設として整備する」として、医療的ケア児の対応もできる保育所になることであるが、看護師の配置、施設整備、職員確保をどう考えているのか。

2023年9月号 こんにちは日本共産党市会議員団です

【答弁】 安全面に最大限配慮し、園児や利用者にとって、安心安全な保育環境を提供できるように検討を進めていく。今後、速やかに基本計画を策定し、運営体制全般について検討する。

小西 現在の東西図書館を残すことを基本に修繕や改修をして耐用年数ぎりぎりまで使用するやり方と、「基本計画」にしたがってJR西舞鶴東口に総事業費30億円の新しい中央図書館を建設するやり方のどちらが経費が安く済むのか、市としてシミュレーションされた内容をお示しください。

【答弁】 引き続き、市民の皆様のご意見をお聞きしながら、市民の皆様の求められる魅力ある中央図書館の整備も含めた図書館の再編をすすめてまいりたいと考えている。

小西 マイナカードと健康保険証の一体化は様々なメリットがあり、社会全体のデジタル化を一掃推進するためにもきわめて重要と認識しており、国への要望は考えておりません。

【答弁】 5年間で一度も水稲の作付けがされていない水田は交付対象としな

市民みんなでつくる中央図書館へ 親しまれてきた東図書館は残すべき！

【一般質問】 小西 洋一 議員

小西 5月に開催されたフォーラムでは、東舞鶴在住の方から「現在の東図書館を残してほしい」との強い要望が出された。そこで、東舞鶴の利用者を中心としたワークショップを開催し、その意向を政策化することが必要だと思いが、市の見解はどうか。

【答弁】 マイナカードと健康保険証の一体化は様々なメリ